

クライアントアンケート

記入日： 2022 年 11 月 2 日

クライアント情報

お子さんの性別	☒ 男の子 ☐ 女の子
お子さんの支援 当時の学年	☒ 小学 / 年生 ☐ 中学 年生
お住まいの地域	東京都
お子さんの学校	☒ 公立 ☐ 私立
お子さんの特性 や気質など	☐ HSC(敏感な子) ☐ ADHD(注意欠如・多動症) ☐ ASD(自閉スペクトラム) ☐ OD(起立性調節障害) ☐ その他()

エンカレッジの支援前のお子さん・ご家族の状況

不登校の状態	☐ 登校しぶり ☐ 保健室登校・別室登校 ☐ 五月雨登校 ☒ 完全不登校
不登校の期間	/ 年 4 か月
不登校の原因	☐ 友達との関係 ☐ 先生との関係 ☐ 学校が怖い ☐ 朝に起きれない ☐ 勉強がわからない ☐ ゲーム依存 ☐ ネット依存 ☒ わからない ☐ いじめ ☐ 素行不良 ☐ その他()
不登校以外の 困ったこと	☐ 体調不良 ☐ 起立性調節障害 ☐ 昼夜逆転 ☐ 無気力 ☐ 食欲不振 ☒ ゲーム依存 ☒ 家族への暴力 ☒ 兄弟・姉妹への影響 ☐ 勉強の遅れ ☐ 素行不良 ☐ その他()
お子さんの性格	社交的で人が好き。活動的で好きな事に熱中する。 自己中心的で嫌な事から逃げる(先延ばしにする)。 正義感が強く、相手を問わず注意したり意見を伝える。
親御さんの性格	父親ははっきりとした性格。ダメものはダメと小さな頃から 厳しくつけてきた。息子が反抗してぶつかることもタリが決して曲げない。 母親は逃げ場となるようその場に応じて厳しくしたり助けたりしたためしには 一罰をばたく子供も母に言えば何とかなると思っていたと思う。

エンカレッジの支援開始前はどのようなことに不安を感じていましたか？

食欲不振から体調不良で休み始め、不登校になって 既に一年近く経っていたので、
このままこの状態がずっと続くことへの不安(将来の不安)が大きかった。

エンカレッジの支援開始前は、お子さんにどのような対応をしていましたか？

初めはとにかく余計な事を言わず受け入れるようにしていました。
不登校状態が安定してからは登校を促す言葉かけをすることも
何度もありましたが、うまくはいきませんでした。

エンカレッジの支援前のお子さまの様子はどのようなものでしたか？

好きな事(ゲーム、友達と遊ぶなど)には積極的に楽しんでいましたが、
習い事の時間になると切り替えができず、「まだ遊ぶ!!」と怒って大変でした。
昨日していた約束でも翌朝起きる気分じゃないと行かない(散髪、病院、買い物など)。
自己中心的でその場の感情に左右されることが多くありました。(成長しましたが今でもありです。)

エンカレッジの支援前に、どこかに相談はされていましたが？(エンカレッジの支援までの流れ)

学校のスクールカウンセラー、区の教育相談室には不登校が始まって早いうちに
通い始めました。息子も何度も同席したこともありましたが段々と行きたくないと
母親だけ行っていました。
不登校が長引くにつれ、登校につなげるきっかけを家族だけでは中々作れないと
思い色々探し始めてエンカレッジさんにたどり着きました。

エンカレッジの支援を受けようと思ったきっかけ・決め手は何ですか？

エンカレッジさんを知ったのは 既に支援を受けていた プレンティルさんのブログを
読んで事がきっかけです。読んで時 既に他の復学支援の会社と相談の予約を
していたのですが、どうしても上野先生にお会いしたくてすぐにオリエンテーションの
申込みをしました。両者にお会いして上野先生にすぐ決めました。お話しておいて
復学支援の流れ、家庭教育の大切さ等、信頼できると思ったからです。

エンカレッジの支援後のお子さん・ご家族の状況

復学までの期間	5ヵ月 (2020.1月～2020.6月)
継続登校の期間	29ヵ月 (2020.6月～2022.11月)

エンカレッジの支援を受ける前と支援を受けて復学した後では、お子さんはどのように変わりましたか？

まずはあれだけ長期間休んでいた学校を休まなくなりました。復学直後は「疲れた、行きたくない、不安」とよく言い、遅刻することもあり、休み明けはいつも心配でしたが、今はそのような心配は全くなくなりました。自分でも何故不登校になったかわからないように思いますが、「あの時(不登校していた時)に戻りたくない」との一心で乗り越えてきました。嫌な事は後回しして、約束もその時の気分で守ればよい事がよくあり、現在も課題ですが、少しずつ成長し、やらなければならぬ事は理解できるようになってきました。

エンカレッジの支援を受ける前と支援を受けた後では、親御さんはどのように変わりましたか？

以前はこうあるべきという当たり前前のルールや考え方を一方的に子供に押しつける事が多かったと思いますが、子供の様子を見て、言い方を聴くようになったと思います。心配や失敗させないように先に手や口を出してしまう事が多かったのも少しずつ見守るようになり、心がけています。ただ、時間が経つと親も元々持っている気質から口うるさくなってしまい子供が反抗的になり、またおだけを付けねばと思っています。今一度、初心に戻って家庭教育の大切さを見直したいです。

エンカレッジと学校との連携はどうでしたか？

学校と直接連絡を取り面談したのは再登校直前の打合せの時、訪問カウンセラーの先生と母親で担任の先生と行いました。担任も初めてのケースで戸惑う部分もあったと思います。訪問カウンセラーの先生が事前にこうしてほしいと要望を伝えたりととても心強かったです。

エンカレッジの支援で良かったところや印象に残っていることはありますか？

支援を受け始めた時は息子もまだ不安定で、この対応で良いのかと親も不安になることが多かったですが、すぐにメール、急ぐ時は電話で上野先生とお話できた事に何よりありがたかったです。

訪問カウンセラーの先生もメールで必ず様子や印象、今すべき事など訪問後に教えて頂けたので、どう対応すべきか、本人はどんな状態かわかり安心できました。

学校復帰した当日の気持ちを教えてください。

朝からドキドキが止まりませんでした。本当に行けるのか、いや大丈夫と言い聞かせていました。

ベランダから歩いていく息子、見送って下った上野先生、付き添って下った阿部先生を見て、こころが軽くなって本当に良かったと思いました。本人が帰宅するまでは心配でしたが、元気に帰り本当に嬉しかったです。

ズバリ！上野先生はどんな人でしたか？

羽毛布団のような方です(笑) あたふたくてやさしくて懐の深さ、方だと感じました。先生のお言葉に、これだけ救われたかわかりません。登校刺激の時の厳しい先生も拝見しましたが、あれも息子を動かすための愛のムチだと本当に思いました。

担当カウンセラーはどんな人でしたか？

息子との距離の取り方が絶妙で、息子もすごく信頼していました。阿部先生がいられ、しやき日を本当にバカ待ちにしていた、ゲームをしながら何気なく話したり姉弟や母親への対応で息子の様子をキャッチして的確に私へのアドバイスもいたいただきました。ちょうど昨日(2022.11.20)、息子が急に「カウンセラーのお兄さんにもまた会いたいなあ」と言ったんです！！

「また一緒にゲームして自分の成長や姿も見てほしい」と言っていました！

どんな人にエンカレッジの復学支援をおすすめしたいと思いますか？

お子さんが学校に行けなくなって、先が見えず不安な親御さんには
まず上野先生に相談してみたいと思います。行きたくないと言っている
子も本当は行きたいと心の底では思っている事にほとんども思っています。
家族だけで行き詰まった時にこそ 第三者の目で見てもらう事が解決の糸口になる場合が
あります。

その他、エンカレッジの支援の感想やエンカレッジに伝えたいことなどございましたらご記入ください。

支援を受けて本当に良かった。親も子も変わりました。
今も学んだ家族会議、約束を守る事の大切さは実践しています。
昨日息子が不登校になった理由を急に「新しい学校になじめなかったんだ
よね、さっ」と言い出しました。当時はすぐ友達も出来、楽しく過ごしているように
見えていました。原因はイジメでもなく、それは当事者から本人も言っていました。
転校後5ヶ月不登校になったので環境の変化には大きかったと思います。
今では友達をたくさん連れて来てワイワイガヤガヤゲームをして遊んでいます。
男女仲良いので女の子が「遊ぼう」とポンポンしてくることもあります。
学校の音楽会ではオーディションで受かった小太鼓を先日上手に披露して
くれました。そろそろ勉強も難しくなってきたからと10月から友達の行っている
個別指導の塾にも通い始めました。旦那や注射の副作用で発熱し学校を
何度か休みましたが、ちゃんと翌日には普通に登校し、人前でも笑ってら
う。どうしようも不安になることはなくなり、「家にいてもセマ」と元気になると言っています。
まだゲームで負けてキレたりすることもありますが、だいが成長していると思います。
アンケートへのご協力をありがとうございました！ 本当にありがとございました!!!